

Contents

- 1 おらんくの組合(土佐ふれあい協同組合)
- 3 取引力強化推進事業のご案内
- 4 事業環境変化対応型支援事業のご案内
- 5 ものづくり担い手育成研修のご案内
(IoT、熱処理、金属材料の破損・不良解析)
- 6 ものLABOレポート
- 7 業務改善助成金のご案内
- 8 高知県最低賃金が改定されます
無料合同労働相談会を開催します
- 9 高齢・障害・求職者雇用支援機構からのお知らせ
- 10 受けよう！がん検診
- 11 組合いんふおめーしょん
- 13 県内各業界動向(2025年8月)

つな
人を継ぎ、組織を育む 高知県中小企業団体中央会
TEL : 088-845-8870 E-mail : info@kbiz.or.jp

／ ウェブでも
／ へんしも！

これまでの記事は
こちらから ・・・➡

HP: <https://www.kbiz.or.jp/>



土佐ふれあい協同組合

外国人材との“ふれあい”を力に、 地域と企業を支える

地域企業と共に育む技能実習生

当組合は平成18年3月に、製造業・農業などの組合員を中心とし、生産性・経営力の向上や、外国人技能実習生の受入れを目指して設立しました。ベトナム・インドネシア・インドを中心に、これまでに延べ約1,700人の技能実習生・特定技能外国人材の受入れを支援し、現在は500名の外国人材が、県内外の92者の組合員企業で活躍しています。

サポートと学びで企業と実習生を支える 組合の取り組み



技能実習生の受入れにおいては、戸惑いを感じる組合員の方も多くいます。また、初めて日本で働く技能実習生は、期待と不安を抱えて来日しますが、そのギャップを埋められるよう、当組合の職員がサポートし、不安の解消に努めています。

その活動を支えるのは、ベトナム・インドネシア人を含めた総勢12名の職員で、組合員と技能実習生の橋渡し役として、きめ細やかなフォロー体制を構築しています。

入国直後の1カ月間は、外部講師の方や当組合職員が法定の「入国後講習」を行っており、講習中は日本語を教える

だけではなく、技能実習生と直にコミュニケーションをとることで、これから始まる実習中の困りごとなどを相談しやすい関係を作り、トラブルが起きにくい環境を作っています。

また、組合員や日本人職員に言いづらい、外国人ならではの相談事には、外国人職員がきめ細かく対応するなど、技能実習生にとって働きやすく、暮らしやすい環境を目指しています。

働く職員のやりがいと定着を目指して



ここ数年は、経験豊富なベテラン職員の退職が相次ぎ、専門性の高い業務内容や、急増する技能実習生への対応ができる人材が不足していました。さらに、指導役となる職員の不足により、新しく雇用した職員へのノウハウの承継が難しい時期もありました。

この状況を改善すべく、会計業務や事務作業のDX化によって効率化を進めたほか、業務の属人化を防ぐため、数人一組のチーム制を導入することで、知識や個々のスキルを共有できる仕組みを作りました。また、給与体系や就業規則の見直しは、モチベーションの向上にも繋がり、最近は短期での離職者がゼロになり、経験値も高く、頼もしい職員が増えています。



組合プロフィール

所在地 土佐市高岡町乙61番10
T E L 088-854-1005
設 立 平成18年3月
組合員数 147名
主な事業 外国人技能実習生の
 共同受入事業など



理事長 坂本 重法 氏

また、福利厚生の一環としてベトナム研修旅行を行っており、日本語学校での教育現場や、技能実習生のリアルな生活環境の視察を役職員で行っています。日本語学校では、実習候補生の教育現場を見することで、これから入国してくる技能実習生の日本語教育やマナー研修に活かし、技能実習生の受入れを検討している組合員企業に対し、よりリアルな様子を説明ができるようになりました。

また、現地での暮らしぶりや生活環境を実際に体感することで、技能実習生の気持ちに寄り添った相談や支援ができるようになり、職員の成長と共に、技能実習生の定着に繋がっていると実感しています。

地域とともに

地域貢献と多文化共生にも積極的に取り組んでいます。令和6年に土佐市との防災協定を締結し、災害発生時の外国人対応として、当組合から通訳を派遣することや、定期的に技能実習生が地域の防災訓練に参加する仕組みを構築しました。

また、研修会や親睦イベントを通じて、組合員同士や地域の方々とのつながりを育み、“ふれあい”を実感できる関係性づくりにも力を入れています。高知大学の学生とは、学習会などを通じて交流を行っており、来日後も楽しく日本語学習を継続できるよう工夫をしています。更に、和紙づくり体験や高

知城見学、地域の祭りへの参加など、技能実習生が「高知に来てよかった」と思える活動も積極的に実施しており、多文化共生を進める取り組みとして日本人と外国人が自然に交流し、互いに学び合える場を提供しています。



多くの企業が人材不足に悩み、また、高知県の労働者人口100人のうち1人以上を外国人が占め、今後も増加が見込まれる昨今ですが、「人材と地域の橋渡し」を担う存在は、より一層重要性を増していると自負しています。

私たちは、これからも“ふれあい”を大切にしながら、多様性を力に変え、地域と企業、そして外国人材の未来を支えていきます。

知これ
 っちよ
 いて
 HENSHIMO information

笑顔あふれる夏の恒例行事! 第14回サマーキャンプ!

毎年夏に開かれ、今年で14回目を迎えたサマーキャンプ。7月19日(土)に土佐市宇佐の「宇佐おかぜ公園」にて、技能実習生や受入れ先など、総勢約330人で盛大にBBQ大会を開催しました。

焼きそば、アイスクリンの他、組合員から野菜やカツオのハラシボ、蒲鉾など、多種多様な差し入れもいただきました。

外国人受入れに関する制度の説明や、さまざまなイベントの様子を組合ホームページに掲載しております。ぜひご覧ください!

<https://tosafureai.com/>



取引力強化推進事業 のご案内

組合や組合員の魅力を発信するためのチラシやホームページ作成費用等を助成します！

事業概要

組合や組合員の「経営基盤の強化」を目指した「共同事業の活性化」、
「受注拡大」等の「取引力の強化促進」を図るために実施する取り組みに対して
助成します。

公募期間

令和7年**8月18日(月)～11月28日(金)**

※応募は随時受付

※応募受付ごとに、審査・採択を行い、予算枠に達した時点で終了となります

対 象

構成員の2分の1以上が小規模事業者(※)である組合及び企業組合等
※常時使用する従業員の数が20人(商業又はサービス業を主たる事業とする事業者に
ついては5人)以下の会社及び個人

補助金額・補助率

補助金額 上限:50万円 下限:10万円

補助率 補助対象経費の3分の2以内

補助対象となる 事業内容



■共同事業活性化

共同購買や共同宣伝の活性化のため、組合事業や組合員の企業・事業紹介など
を行う組合のホームページやチラシ等の作成などを行う事業

■受注促進

共同受注促進のため、組合ブランド商品のホームページやチラシ等の作成などを
行う事業

■ブランド構築

連携によるブランド構築を目指す事業であって、共同宣伝、共同受注の実現に向け
たブランドコンセプト、運用基準、ロゴ、統一パッケージの作成などを行う事業

■取引条件改善

団体協約の締結や取引条件の改善に向けた交渉など、組合員の取引条件の改善
や構造改革を促進するために行う事業

■その他

上記の他に、業界の特徴などを踏まえて行う中小企業・小規模事業者の取引力強
化を促進するための事業

活用事例

高知県旅行業協同組合
魅力発信! ホームページの制作

■目 的

組合員の広報力強化と組合の魅力発信

■概 要

ホームページを有している組合員は18社中12社あるが、その大半が
SEO対策を行っていなかったため、事業者名やツアー名を検索しないと
ツアー情報に辿り着かず、新規顧客の獲得が課題となっていた。

そこで、各社共通の課題となっていた広報力・発信力を強化する目的
で、SEO対策を施した組合ホームページを制作した。

■ホームページの内容・期待される効果

トップページには一般向けと業者用の2つの入り口を設け、一般向けには旅行会社や組合員が企画するツアー情報を
手軽に検索できるようにした。

ツアー情報の提供や問い合わせに組合が対応することで、組合員の受注拡大が期待される。



<担当> 連携推進部 武田



事業環境変化対応型支援事業のご案内

インボイス制度及び団体協約等による価格転嫁の課題に対処するための講習会開催、個別の相談に対して専門家派遣による助言を行っています。

利用は無料ですので、お気軽にご相談ください。

インボイス制度 ▼

- 例えば… ◆ 立て替えインボイスの概要と事務処理について
◆ 農協特例の活用に伴う経理処理について
◆ インボイス制度の復習&実務上の注意点について

団体協約等による価格転嫁対策 ▼

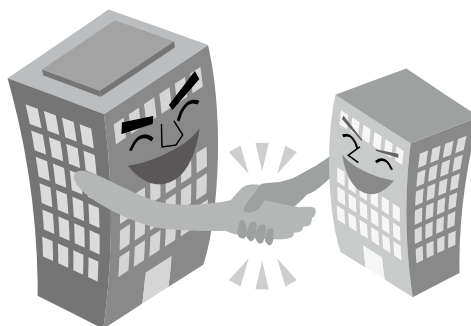
- 例えば… ◆ 労務費転嫁ガイドラインについて
◆ 中小企業組合による団体協約活用について
◆ 価格転嫁と交渉術について

団体協約とは

組合員と取引関係にある事業者と中小企業組合が団体協約等を結ぶことによって、取引条件を決めることができます。

例えば、こんな条件を決められます

- 納入する製品やサービスの最低価格
- 納品に係る支払条件
(支払期日、支払方法など)
- 納入する製品の品質、
提供するサービスの最低条件



<担当> 連携推進部 公文



マングローブの森づくり。
それは、豊かな地球を
未来に届けること。

マングローブ植林は「地球の未来にかける保険」です。
これからも、ともに未来へ。

マングローブ価値共創100年宣言



東京海上日動

www.tokiomarine-nichido.co.jp

To Be a Good Company

ものづくりの基盤技術強化を図る研修会の開催案内

参加者
募集！
無料

ー令和7年度ものづくり担い手育成事業ー

▶ものづくり企業IoT事例セミナー

- 開催日時 **10月10日(金) 14時～17時**
- 開催場所 高知職業能力開発短期大学校(香南市野市町西野1595-1)
- 【研修概要】 本セミナーは、県内ものづくり企業の生産性向上等を図るためのIoT導入を促進するため、身近になったIoT技術やIT導入についての事例紹介、Microsoft365を使ったIoTプログラム実習を行います。
- 【募集人員】 **20名**(※先着順)
- 【申込締切】 **10月8日(水)**
- 【申込先】 URL : <https://forms.gle/hjy24NLhT3PZiBEs5>



<担当> 連携推進部 久保



▶熱処理技術研修

- 開催日時 **11月20日(木)、21日(金) 9時30分～16時30分**
- 開催場所 高知職業能力開発短期大学校 214室(香南市野市町西野1595-1)
- 【研修概要】 本研修は、県内熱処理技術者の育成を目的として、熱処理技術に関する基本的な知識及び技術の習得を目指し、丁寧でわかりやすい研修を行います。
- 【募集人員】 **15名**(※先着順)
- 【申込締切】 **11月7日(金)**
- 【申込先】 URL : <https://forms.gle/M9fZxLrrSBGidSCS7>



<担当> 連携推進部 武田



▶金属材料の破損・不良解析技術研修

- 開催日時 **第1回材料試験 : 11月26日(水)、12月3日(水)**
第2回金属組織 : 12月10日(水)、17日(水)
第3回金属成分分析 : 令和8年1月14日(水)
※全日程とも、13時30分～16時30分
- 開催場所 高知県工業技術センター(高知市布師田3992-3)
- 【研修概要】 本研修では、金属材料の破損や不良の解析技術に関する基本的な技術及び知識の習得を目指し、実習を交えて研修を行います。
- 【募集人員】 **各回5名**(※先着順)
- 【申込締切】 **11月7日(金)**
- 【申込先】 URL : <https://forms.gle/inVgS811f7RyPnQR9>



<担当> 連携推進部 横田



ものLABOレポート

(高知ものづくりLABO)

勉強会『河合塾』を開催しました

去る8月18日(月)、高知県中央会の研修室にて、株式会社高知銀行 代表取締役頭取 河合祐子氏を講師にお迎えし、同氏にちなんで『河合塾』と題した勉強会を開催しました。会では、「会社経営って？」をテーマにご講演いただきました。

冒頭では、当団体の活動状況について事務局より報告があり、その後、河合氏から「経営者として最初に学んだこと」

「理想の組織をつくるための工夫」について具体的な実践を交えたお話を伺いました。社員へのヒアリング方法、参考とされた書籍、理想とする組織像と実現に向けた取り組みなど、現場に根ざした視点で丁寧に説明いただき、参加者にとって大変学びの多い時間となりました。

講演後はグループディスカッションを行い、その内容をグループごとに発表し、意見や感想を共有するとともに、河合氏への質疑も活発に行われました。特に「社員とのコミュニケーションの大切さ」や「生成AIの業務活用」に関心が集まり、参加者同士で自社の課題や解決策を議論する貴重な機会となりました。



▲河合塾

みやぎレディース中央会との懇談会を開催しました

去る8月21日(木)、宮城県仙台市の「cafe MISTY」にて、宮城県の女性経営者団体「みやぎレディース中央会」(荒井美佐子会長)との懇談会を開催しました。会では、両団体および会員企業の活動や東日本大震災における体験、今後の災害対策について、率直で活発な意見交換が行われました。

懇談会後には懇親会も開かれ、互いの親睦を深めるとともに、今後につながる関係づくりの場となりました。参加者からは「学びと気づきが多く、交流の大切さを実感できた」との声が寄せられ、有意義なひとときとなりました。

翌22日(金)には、「震災遺構 仙台市立荒浜小学校」及び「せんだい3.11メモリアル交流館」を視察しました。津波により大きな被害を受けた校舎や、震災の記録を伝える展示を実際に目にすることで、災害の恐ろしさと防災の重要性を改めて実感する機会となりました。参加者からは「現地を訪れることで、日頃の防災意識を更に高める必要性を痛感した」との感想も聞かれました。



▲みやぎレディース中央会との懇談会

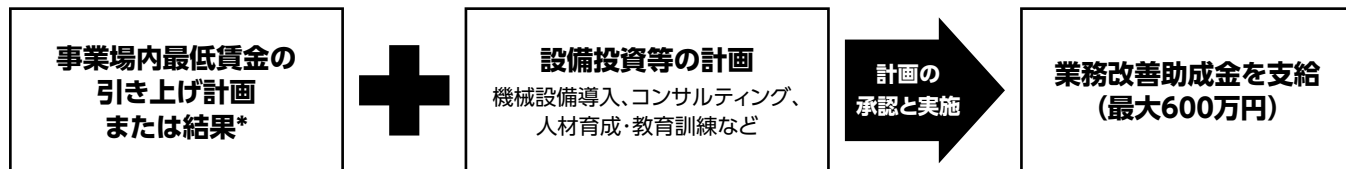


▲震災遺構 仙台市立荒浜小学校

業務改善助成金のご案内

業務改善助成金とは？

業務改善助成金は、事業場内で最も低い賃金（事業場内最低賃金）を30円以上引き上げ、生産性向上に資する設備投資等を行った場合に、その設備投資等にかかった費用の一部を助成する制度です。



※事業場内最低賃金の引き上げ計画と設備投資等の計画を立てて申請いただき、交付決定後に計画どおりに事業を進め、事業の結果を報告いただくことにより、設備投資等にかかった費用の一部が助成金として支給されます。

*拡充により、令和7年9月5日から令和7年度当該地域の最低賃金改定日の前日までに賃金引き上げを実施していれば、賃金引き上げ後でも申請が可能となりました。

対象事業者

- 中小企業・小規模事業者であること（大企業と密接な関係を有する企業（みなし大企業）でないこと）
- 事業場内最低賃金が改定後の地域別最低賃金額未満までであること（拡充後）
- 解雇、賃金引き下げなどの不交付事由がないこと

助成上限額

※10人以上の上限額区分は、特例事業者が、10人以上の労働者の賃金を引き上げる場合に対象になります。

コース区分	事業場内最低賃金の引き上げ額	引き上げる労働者数	助成上限額	
			右記以外の事業者	事業場規模30人未満の事業者
30円コース	30円以上	1人	30万円	60万円
		2～3人	50万円	90万円
		4～6人	70万円	100万円
		7人以上	100万円	120万円
		10人以上※	120万円	130万円
45円コース	45円以上	1人	45万円	80万円
		2～3人	70万円	110万円
		4～6人	100万円	140万円
		7人以上	150万円	160万円
60円コース	60円以上	10人以上※	180万円	180万円
		1人	60万円	110万円
		2～3人	90万円	160万円
		4～6人	150万円	190万円
		7人以上	230万円	230万円
90円コース	90円以上	10人以上※	300万円	300万円
		1人	90万円	170万円
		2～3人	150万円	240万円
		4～6人	270万円	290万円
		7人以上	450万円	450万円
		10人以上※	600万円	600万円

助成率

引き上げ前の事業場内最低賃金の金額が

1,000円未満	4/5
1,000円以上	3/4

対象となる設備投資など

助成対象事業場における、生産性向上に資する設備投資等が助成の対象となります。また、一部の事業者については、助成対象となる経費が拡充されます。

経費区分	対象経費の例
機器・設備の導入	・POSレジシステム導入による在庫管理の短縮 ・リフト付き特殊車両の導入による送迎時間の短縮
経営コンサルティング	国家資格者による、顧客回転率の向上を目的とした業務フロー見直し
その他	顧客管理情報のシステム化

申請期限

	申請期間
第2期	令和7年6月14日～ 申請事業場に適用される地域別最低賃金改定日の前日

※第3期以降の募集を行う場合別途HPにてお知らせいたします。

申請・お問い合わせ先

高知労働局 雇用環境・均等室 TEL:088-885-6041

高知県最低賃金が改定されます！

令和7年12月1日から (時間額) **1,023円**

★高知県最低賃金は、産業や職種にかかわらず高知県内の事業場で働くすべての労働者（臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む）と労働者を一人でも使用しているすべての使用者に適用されます。

★最低賃金の対象となる賃金には、

- ①臨時に支払われる賃金
- ②1カ月を超える期間ごとに支払われる賃金
- ③時間外、休日労働等に対して支払われる割増賃金
- ④精皆勤手当、通勤手当及び家族手当は含まれません。



お問い合わせ先 高知労働局 賃金室 高知市南金田1-39 TEL: 088-885-6024

高知県労働委員会からのお知らせ

無料合同労働相談会を開催します

「職場でパワハラを受けている」、「退職させてもらえない」、「突然解雇された」といった職場の様々な問題でお悩みの方を対象に、国や県などの労働相談機関等が合同で無料相談会を開催します。

当日は、弁護士、司法書士、社会保険労務士や行政機関の労働相談員といった専門家が面談または電話により相談に対応しますので、お悩みの解決に向けたアドバイスを受けることができます。事業主の方の相談もお受けしますので、お気軽にご相談ください。

相談日時 10月31日(金) 10時～17時

予約受付期限 10月28日(火) 17時まで

面談場所 高知県庁北庁舎(高知市丸ノ内2-4-1)
※受付は4階、高知県労働委員会事務局で行います。

**当日専用
相談ダイヤル** 088-821-4661
※相談は事前予約優先、先着順です。



予約申し込み・お問い合わせ先 高知県労働委員会事務局 TEL: 088-821-4645

この他、高知県労働委員会事務局では、随時ご相談をお受けしています。

独立行政法人

高齡・障害・求職者雇用支援機構 高知支部

私たちは、厚生労働省所管の組織として、高年齢者雇用及び障害者雇用に係る事業主への様々な支援を行っています。高年齢者雇用に関するご相談は、高知支部高齡・障害者業務課の窓口までご連絡ください！

〈主な高年齢者雇用支援内容〉

相談・援助の実施



70歳雇用推進プランナー・高年齢者雇用アドバイザー(※)が企業を訪問し、70歳までの就業確保措置等に関して、広く周知を行うとともに、次の業務を行います。

- 人事管理制度の整備、賃金・退職金制度の整備、職場改善、職域開発などについて、専門的・技術的な相談・助言を行います(無料)。
- 70歳までの就業機会確保等に向けた高年齢者戦力化のための定年引上げや継続雇用延長等の制度改定に関する具体的な提案を行います(無料)。
- 相談・助言によって明らかになった課題解決を図るため、解決策を提案し企画立案や就業意識向上研修のサービスを行います(有料)。
- 企業診断システムを利用し、高年齢者を活用する上での課題を「見える化」し、課題解決策をアドバイスします(無料)。
- 制度改定のマニュアルや他社の取り組みにおける好事例を提供します(無料)。

(※)70歳雇用推進プランナー・高年齢者雇用アドバイザーとは、JEEDが委嘱し、全国に配置している高年齢者雇用問題に精通した専門家(社会保険労務士、中小企業診断士、経営コンサルタントなど)です。

詳しくは
こちらから



高年齢者活躍促進セミナーの開催

毎年10月に、「生涯現役社会の実現に向けた高年齢者活躍促進セミナー」を開催しています。主な内容は70歳までの就業機会の確保に向け高年齢者雇用に取り組む先進的企業事例に関わる講演などです。令和7年度は10月27日(月)に開催します。ぜひご参加ください。

詳しくは
こちらから



高年齢者等の雇用安定のための給付金の支給

高年齢者等の雇用安定のための給付金は、高年齢者が意欲と能力のある限り年齢にかかわらず働くことができる生涯現役社会を実現するため、65歳以上への定年の引上げ、定年の定め廃止、66歳以上までの継続雇用制度の導入、他社による継続雇用制度の導入、高年齢者の雇用管理制度の整備、50歳以上で定年年齢未満の有期契約労働者を無期雇用労働者に転換させた事業主に対して支給します。

高齡・障害者業務課では、給付金の申請窓口として、制度のご紹介やご相談などの業務及び申請書の受付、点検などの業務を行っています。

【65歳超雇用推進助成金】

- 65歳超継続雇用促進コース(定年廃止や定年・継続雇用年齢を引き上げた事業主)
- 高年齢者評価制度等雇用管理改善コース(賃金制度や健康管理制度等の雇用管理制度を整備する事業主)
- 高年齢者無期雇用転換コース(有期契約労働者を無期雇用労働者に転換する事業主)

詳しくは
こちらから



お問い合わせ

独立行政法人

高齡・障害・求職者雇用支援機構(JEED)

Japan Organization for Employment of the Elderly, Persons with Disabilities and Job Seekers

高知支部 高齡・障害者業務課

〒781-8010 高知市棧橋通4丁目15-68

TEL : 088-837-1160 (窓口ご利用時間:9:00~17:00(土日祝日は休み))

HP : <https://www.jeed.go.jp/location/shibu/kochi/>

HP



受けよう! がん検診

日本では2人に1人ががんにかかるといわれ、高知県ではがんになった方の4人に1人が仕事をやめています。

日本人の死因第1位はがんです。高知県においても同じ状況であり、1年間に亡くなる方の4人に1人はがんで亡くなっています。がんは誰もがなる可能性がある病気ですが、早期発見、早期治療による生存率は90%以上です。がんを早期発見するためには、定期的ながん検診が大切です!



市町村で実施しているがん検診なら、お安く複数の検診と一緒にできます

検診種類	対象者	検診間隔
胃がん	内視鏡	50歳以上男女
	X線	2年に1回
肺がん	40歳以上男女	毎年
大腸がん		
乳がん	40歳以上女性	2年に1回
子宮頸がん	20歳以上女性	

検診種類	市町村で受診	医療機関で受診
胃がん	内視鏡	17,000円程度
	X線	
肺がん	0～400円程度	4,600円程度
大腸がん	0～800円程度	4,900円程度
乳がん	0～1,000円程度	8,500円程度
子宮頸がん	0～1,500円程度	6,900円程度

市町村が実施するがん検診については「こうちがんサポネット」からご確認ください▶
<https://gansapo.pref.kochi.lg.jp>



(令和7年10月より開設)



「がんであるかは、精密検査を受けないとわかりません!」

※検診を受けることで、がんの疑いがあるか(=要精密検査)、
 がんの疑いがないか(=精密検査不要)がわかります。
 がんであるかないかは精密検査を受けることで初めてわかります。



**お客さまの
笑顔の花を
咲かせるしごとです。**

お金のこと、経営のことのほかにも、デジタル化の
推進や事業承継など、さまざまな経営課題に対して
その道のプロフェッショナルが解決策を提案します。
信用保証協会では、経営の「今」を全力でサポート
します。

高知県信用保証協会

〒780-0901 高知市上町3丁目13番14号
TEL 088-832-3261 FAX 088-822-7069
URL <http://www.kochi-cgc.or.jp/>



.com BANK | 未|来|フ|ア|ク|ト|リ|ー |

お客様のより良い未来を創造する「未来ファクトリー」。
 ソ・シリアルインフラを創造する「未来ファクトリー」。
 県民の方々の幸せな暮らしや事業、
 安全・安心にお応えできる金融サービスをお届けします。

高知信用金庫

ドットコムバンク 検索



組合いんふおめーしょん

KUMIAI information

須崎魚商協同組合

KUMIAI
information

〔地〕元イベントで旬の新子をふるまいました！

須崎魚商協同組合(野島英明理事長)は、去る年8月23日(土)・24日(日)に須崎市で開催されたイベント「すさきでロイロイ夏休み」に出店しました。

当日は、先着100名限定で旬の新子をふるまった他、海鮮丼やカツオのたたき、ミニかき氷も販売しました。会場では子どもから大人まで幅広い世代が地元の鮮魚を味わう姿が多く見られ、イベントに活気を添えました。

当組合は、今後も組合員が加工する鮮魚の魅力を広くPRしていくとともに、売上の一部を子ども食堂へ寄付するなど、地域貢献活動にも力を注いでいきます。



高知県電気工事業工業組合

KUMIAI
information

〔未〕来の電気屋さん教室」を開催！

高知県電気工事業工業組合青年部会(片岡祥太郎会長)では、去る9月1日(月)、高知市立潮江南小学校で、将来の職業選択のきっかけとすることを目的に、子どもたちに電気工事の楽しさや大切さを体験してもらう「未来の電気屋さん教室」を開催しました。

当日は、電気やLEDの仕組みについて学んだ後、「ゆめいろらんぷ」づくりに挑戦しました。完成したランプが点灯すると子どもたちから歓声が上がり、達成感に満ちた笑顔も見られました。

青年部では、今後もこの取り組みを継続していくとともに、将来的には中学生・高校生向けの職業体験イベントなど、担い手育成に向けた活動をさらに広げていきます。



新 事業創出セミナーを開催しました!

高知県商店街振興組合連合会(廣末幸彦理事長)では、まちづくりの視点を取り入れた先進的な取り組みを学ぶことを目的に、去る9月1日(月)オビヤギルドで「新事業創出セミナー」を開催しました。

セミナーでは、鹿児島県宇宿商店街振興組合の河合達志理事長を講師に招き、大型商業施設の進出や核店舗の撤退といった厳しい環境下で、地域住民と連携して賑わいを創出してきた事例などについて講演いただきました。

子どもや高齢者を巻き込む工夫を凝らしたイベントや、商店街の将来像を明確にして継続的に取り組むことの重要性について、具体的な事例を交えてお話しいただいたことで、参加者からは「子どもや高齢者に優しいイベントや企画」や「地域に合ったプラン作り」が特に参考になったとの声が聞かれ、非常に有意義なセミナーとなりました。



四 万十市で交流会を開催しました!



高知県商店街振興組合連合会(廣末幸彦理事長)では、去る9月13日(土)・14日(日)に四万十市で地元商店街との交流会を開催しました。

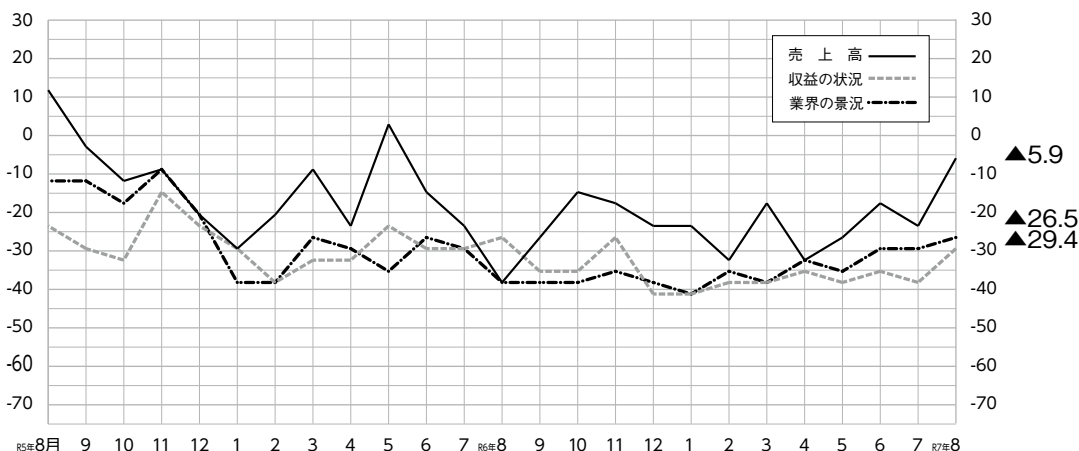
交流会では、高知市・四万十市の商店街関係者をはじめ、四万十市長、中村商工会議所会頭、地元県議など17名が参加し、今後の商店街活動や取り組みについて活発な情報交換が行われました。

翌日には、天神橋や東下町商店街など6つの演舞場で過去最多の出場チームが参加した「よさこい四万十」を視察しました。地域全体が活気づく様子を肌で感じ、まちの賑わいづくりについて関係者と意見交換を行いました。



情報連絡員報告

DI(景気動向指数)



業界の状況



…好転



…不変



…悪化

▲5.9
▲26.5
▲29.4

	旅館・ホテル	台風や地震など大きな自然災害がなく、安定して収益を確保できた。万博で宿泊客が関西圏に取られる懸念もあったが、夏休みシーズンの8月は学生団体の宿泊もあり比較的堅調に推移。秋の行楽シーズンの予約も好調で「あんぱん」効果が表れたのかもしれない。
--	--------	---

	食品団地	8月度の県内市況は、観光(よさこい・お盆・夏休み)効果が前年より好調であった。県外市況はほぼ前年並みであり、全般的には好調と言えた。収益性についてはまだまだ諸物価の上昇を補うことができていない状況下であり、厳しいところである。
	テントシート	原材料の高騰について、販売価格への転嫁ができつつあると思われる。製品の値上げは落ち着いた雰囲気だが、まだまだ厳しい状況である。
	木製品素材生産	8月期の原木出材量は、減少気味となっており、丸太価格についても、引き合いはあるものの、製材品の動きがあまりよくない。樹種や大きさにより多少の違いはあるが全体的には横ばい状況。今後、秋口にかけて原木入荷量は増えてくるが、原木価格については、引き合いはあるものの、市況の動向が悪く大きな変動は見込めない状況。
	建具	仕事量は全体的に少ない。建材と金物の値上げがまだ続いている。高齢の建具職人さんが引退していつている。
	製紙(家庭紙)	紙製品全体の販売金額は前年同月比で上回ったが、販売量及び生産量は前年同月比で下回った。その中で雑種紙は、先月に続き販売金額、販売量、生産量のいずれも前年同月比で上回った。一方、衛生用紙の販売金額・販売量・生産量は、前年同月比で下回った。
	製紙(手すき和紙)	不透明な国際情勢により原材料・諸経費等の高騰が続いており、物価高も続くなどまだまだ厳しく、引き続き注視する必要がある。
	生コンクリート製造	7月度の組合員の単月出荷量は、対前年比86.6%、4月からの累計出荷量も対前年比83.6%で若干増加傾向がみられるが、引き続き低調であった。単月出荷量は、中部・幡多地区は増加傾向にあるが、東部・嶺北・中央地区は減少傾向にある。
	コンクリート製品	対前年同月比140.2%と、先月から持ち直している。今後もこの傾向が続くと考えている。
	刃物製造	県内への販売は昨年を大きく下回ってしまい心配したが、県外(海外含む)への販売、小売販売が良く、総合的には昨年を上回る結果となった。9月はアメリカの関税政策により、よく使っているEMS便が、状況が落ち着くまで受付をしてくれなくなっているのが困っている状況である。
	機械団地	需要が伸び悩む中、原材料費等のコスト増に見合う価格転嫁を行うことなどにより、団地内の業況は横ばいの推移となっている。最低賃金が大幅に引き上げられる一方で、熟練者の高齢化や従業員確保に苦慮する事業所は多い。
	船舶製造	8月も納期の契約数が少なく、昨年より売上高は減少した。受注金額は前年同月を上回っている。
	珊瑚装飾品製造	8月度の取引額は前年同月比で151%となり、4カ月連続で前年を上回る結果となった。
	生鮮魚介卸売	R7年・R8年度より、売上高は増加した。お盆の前から、カツオが順調に入荷してくれた。黒潮大蛇行による影響が心配である。戻りカツオのシーズンである。

	電気機械器具小売	8月度は金額で前年比102%。省エネタイプエアコン前年比101.3%。ドラム式洗濯機前年比102%。4K8K大画面テレビ前年比94%。住宅リフォーム金額で前年比104%であった。
	中古自動車小売	中旬以降、来客数が増加。それに伴い展示車両の販売以外に注文件数が増えている。先月同様軽自動車、普通車ともに高年式車両の販売や注文が多いが、相場高騰・タマ不足により、仕入に苦戦している。
	商店街(高知市)	駐車場状況について、利用台数は前年の111.3%(2,770台増)、料金収入は前年の105.0%(497千円増)。第72回よさこい祭りは、例年通り8月9日(前夜祭)から12日(全国大会)までの4日間にわたり開催された。本祭の2日間(10日・11日)は悪天候下での実施となったが、人流カメラ(5台設置)による集計では、4日間合計で前年同期比17.2%増の人数が確認された。なお、前年(第71回)は、開催直前の8月8日に南海トラフ地震臨時情報が発令された影響もあり、人流がやや抑制されていた。8月のクルーズ船の入港数は11隻と、前年の7隻から大幅に増加した。入港当日は、午前中から多くの外国人観光客が商店街を訪れ、大きな賑わいを見せた。
	商店街(四万十市)	夏休み中、それもお盆休み等と重なり商店街は家族連れで賑わった。土曜夜市は小雨決行でスタートしたが、それほど降らず盛況で終了した。
	旅行業	組合クーポンは前年同月対比で大幅増(約3倍)となった。全旅クーポン合算後、前年同月対比145%。組合員が1社増加、新規入会組合員は従来の旅行業者と異なり、経営方針も多種多様である。従来の営業方針について見直しも必須であると感じている。
	IT事業	今月の売上は、大口案件の獲得もあり前年比50.4%増と大幅に伸びを示した。一方で、過去5カ年の平均値との比較では87.2%水準にとどまり、依然として好調時の実績には届いていない。とはいえ、回復基調が見え始めている点は明るい材料である。また、当組合は11月21日に設立20周年を迎える。節目の年にあたり、組合員一人一人が得意分野を持ち寄り、知見と経験を結集することで、さらなる売上拡大につなげていきたい。
	一般土木建築工事	高知県発注の工事件数が減少傾向にある。落札者にも偏りが見られる。
	電気工事	組合員の施工する電力引込線工事量は、前年同月比62.1%となった。高知中央地区が前年同月比82.8%、香長地区が16.8%、安芸地区が52.9%となったことが影響している。
	一般貨物自動車運送	燃料価格もじりじりと値上げとなっており、ドライバー不足の上に物量も伸び悩んでいるようで、組合員事業者の経営は厳しい状態が続くとみられている。
	タクシー	実働1日1車当りの前年同月対比運送収入:101.3%、回数:98.2%、実働率:51.8%。よさこいの夏も終わり秋の観光シーズンだが、観光にタクシーを利用される方はそれほど無く、忙しかった夏を惜しんでいる。なお、地域アプリ(こちタク)も少しずつ登録者数も増えている。本年4月～8月20日の間で2,400名の方に登録していただいた。多くの方の登録に期待している。

	酒類製造	出荷量は前年並み。酒造りの時期となったが、原料米の価格高騰で生産の調整もあり得るか。
	製材	荷動きは鈍く、売上は当面減少傾向が続くとの声が多い。
	印刷	売上減少、操業度低下。大変厳しい結果となった。県内需要、県外需要とも振るわなかった。特に官公需の落ち込みが顕著だった。
	卸団地	8月のお盆時期は、天候の影響はあったと思われる。よさこい時期の雨は飲食関係に悪い影響があった。景気回復は感じられない。仕入商品、電気代など値上がりしているものの、販売価格に転嫁できていない。
	青果卸売	8月の取扱高は、組合員全体で前年対比78.8%となり大変厳しい状況。特に野菜の売上が悪く入荷量、単価ともに大幅ダウン。果物は落ち込み幅は少ないが、お盆商戦など販売は伸びなかった。今年1月から8月までの累計でも93.9%となり、かなり深刻な状況。
	各種小売(四万十町)	8月は各地で祭りや花火大会が催されるなど、季節性イベントが盛んな月である。地域内のみならず、地域外のイベントに訪れた人が当町で宿泊するなど、多くの移動人口が流入する月であった。しかし地域内の商店では、お盆の時期の特需的な購買活動(里帰りに合わせた寝具の新調など)は影を潜め、毎年この時期に合わせて行っている当会のポイント5倍セールも振るわずの状況であった。
	ガソリンスタンド	8月の新補助額は月末には10.5円となり政府の補助金限度額を超えている。政府からは暫定税率の廃止をする話も全く進まず暫定税率は廃止し、別に自動車走行税をとるとの話もあり、ガソリン税は下がったが他の税が上がったのでは消費者の皆様にとってはなんの得もないということになる。エネ庁調べ25日現在高知県の平均ガソリン現金価格は173.7円で全国24番目となっている。
	商店街(安芸市)	例年8月に開催していた「商い甲子園」は、近年の猛暑による参加者及びお客様の熱中症リスクを配慮し、日程を10月26日(日)に変更した。
	飲食店	8月は比較的天候にも恵まれ、また集客に悪影響を及ぼすようなネガティブなイベントもなかった。天候が不順だった前年同月と比べると売上は安定しており、前年同月をやや上回った。前年度同月に比べ更に物価は高騰。光熱費・仕入価格・人件費等、ありとあらゆるものが上昇しているが、顧客離れによる集客の低下の懸念から業界の価格転嫁は十分ではない。
	クリーニング	物価高による節約志向、猛暑の影響が点数減少による需要の減少が続いている。クールビズや家庭洗濯ができる衣料が増えているのも一因。リネン業界は好調だが、人手不足が課題。修理・かけつぎ・和服洗い張り・仕立て・カーペット下請けなど関連の業種が極端に少なくなっている。

経営者・役員・従業員とそのご家族の 安心の保障を準備するために 中央会の共済制度をご活用ください。

BESTパートナー
大樹生命



従業員のための 退職金準備に 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、
安定した退職金準備が
できる共済制度です。

特定退職金共済制度 引受保険会社
大樹生命保険株式会社



経営者・従業員のための 万一の保障

団体扱生命保険

団体扱* (月払) の場合、
一般扱 (口座振替月払等) で
ご契約いただくよりも、
保険料が割安になります!

オーナーズプラン

経営者の
各種リスクマネジメントのために

パートナーズプラン

役員・従業員の皆さまの
保障準備をサポート



業務上の災害への備えに 業務災害補償保険

事業活動にかかわる
従業員さまのケガなどのリスクに
対してお役に立つ保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社
三井住友海上火災保険株式会社
業務災害補償保険 取扱代理店
大樹生命保険株式会社



* 団体扱とは、高知県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込み
いただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い
込む取り扱いのことです。

※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記まで
お問い合わせください。

※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあ
たっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起
情報)」「ご契約のしおりー約款」および高知県中小企業団体中央会
の「退職金共済規程(規約・規則)」等を必ずご覧ください。

大樹生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の
代理店・扱者として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 高知営業部

〒780-0053 高知県高知市駅前町 1-8 第7駅前観光ビル 2F TEL: 088-882-3402
<https://www.taiju-life.co.jp/>

大樹-KB-2023-432 (損保) A-2023-112 (2023.9)
R-2023-1009 (2023.9)

制作
発行



つな
人を継ぎ、組織を育む
高知県中小企業団体中央会

※組合等活性化情報誌「へんしも情報」は、環境に配慮した植物性インキを使用しております。

〒781-5101 高知市布師田3992-2 中小企業会館 4階
TEL 088-845-8870 FAX 088-845-2434
URL <https://www.kbiz.or.jp> E-mail info@kbiz.or.jp

